

# 事業概要シート

施策 0401 国際交流の推進

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計  
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。  
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	官民連携型国際交流事業	現状維持	予算額	10,900 千円
				《 11,090 》千円
事業期間	平成26年度 ~ 令和4年度	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令要綱等	友好都市締結意向書、姉妹都市提携共同宣言、姉妹都市提携合意書、大村市中高生海外派遣事業参加費補助金交付要綱		県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	10,900 千円
		一般財源	千円	

## 【事業の目的・概要・対象】

(目的)

市民や本市在住の外国人が、世界的視野を持ちながら互いの文化を理解し、市民や民間レベルでの相互交流や文化理解の促進に向けた地域活動の活性化を図る。

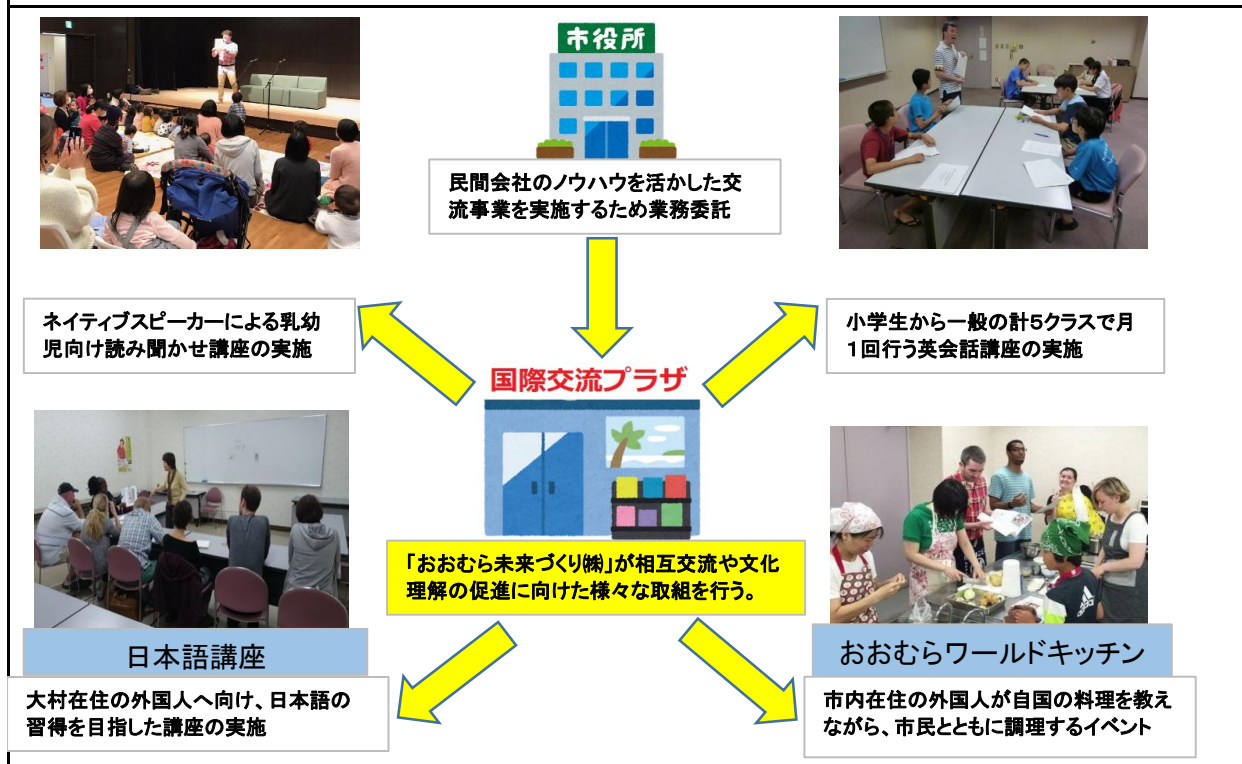
(概要)

国際交流プラザにおいて、下記の事業を実施する。

- ①市民のための国際理解の促進に関する事業
- ②市内在住外国人のための日本理解に関する事業
- ③市民と外国人のコミュニケーション促進に関する事業
- ④その他、民間団体の提案による自主事業

(対象)

市民及び市内在住外国人



## 【背景】

グローバル社会の到来を踏まえ、市民の考え方や民間企業等のノウハウを活用した、市民が主体となった国際交流事業の推進が求められている。

担当課	企画政策部企画政策課	課長	石山 光昭
担当者	松園 洋平	問合せ先	0957-53-4111 (内線215)

## 事業概要シート

### 【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	講座開催数	回	49	50	50	50	50
②							

### 【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	多文化理解講座への市民参加者数	人	2,970	2,950	3,000	3000	3000
②							

### 【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	11,090	11,090	11,090	10,900	10,900	10,900	65,970
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	11,090	11,090	11,090	10,900	7,944		52,114
一般財源					2,956	10,900	13,856
人件費	2,909	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	18,907
職員(人)	0.40人	0.44人	0.44人	0.44人	0.44人	0.44人	2.60人
時間外勤務(h)							0h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	13,999	14,290	14,290	14,100	14,100	14,100	84,877

妥当性 (市の関与)	継続性のある国際交流を推進するため、市の関与は必要である。
有効性 (施策貢献度)	民間の発想による国際交流に関するプログラムを実施することができる。
効率性 (コスト)	民間活力を導入することでコストの削減が図られる。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり